

令和8年10月6日

骨粗しょう症啓発に向け庁舎をライトアップ

－10月20日の「世界骨粗鬆症デー」に合わせて実施します－

燕市では、骨粗しょう症の重症化予防を目的に、治療中断者を対象とした訪問指導・医療機関への受診勧奨を実施しています。

このたび、重症化予防に向けた新たな普及啓発活動として、10月20日の「世界骨粗鬆症デー」に合わせ、10月13日からシンボルカラーのブルーで市役所庁舎をライトアップします。ライトアップ期間中には、食事相談会や健診結果相談会を開催し、啓発用リーフレットの設置・配布も併せて実施し、広く周知を図ります。

【「世界骨粗鬆症デー」ブルーライトアップの概要】

- 1.点灯期間：10月13日（火）～10月30日（金）
- 2.点灯時間：日没15分後～午後10時まで
- 3.点灯場所：市役所庁舎おもいやり駐車場付近
- 4.点灯方法：ブルーの光で庁舎をライトアップ
- 5.そ の 他：以下の日程で開催する各種相談会で、啓発用リーフレットを設置・配布します。

①食事相談会

日 程：10月14日（水）

受付時間：9時30分～10時30分

②健診結果相談会

日 程：10月28日（水）

受付時間：13時10分～14時50分

※会場は、いずれも燕市吉田公民館（燕市吉田大保町22-1）



▲ライトアップイメージ

【「世界骨粗鬆症デー」について】

世界骨粗鬆症デー（WOD=World Osteoporosis Day）は、1998年に国際骨粗鬆症財団（IOF）と世界保健機構（WHO）が共同で制定したもので、「世界中から骨粗しょう症による骨折をなくす」ことを目標に世界規模でキャンペーンが展開されています。本事業は、公益財団法人骨粗鬆症財団の協賛で実施します。



本件についてのお問い合わせ先
健康福祉部 保険年金課：川越、渡辺（優）
電話：0256-77-8132（直通）